



ザンビアの経済概況・月報(2015年10月)

主なマクロ経済指標	2014年	2015年
1. 人口(百万人)	15.0 (est)	15.5 (proj)
2. 人口増加率 (%)	2.88 (est)	3.3 (est)
3. 失業率 (%)	7.8 (2012)	7.8 (2012)
4. 平均寿命(年齢)	49.2(男性)/53.4(女性)	49.2(男性)/53.4(女性)
5. 実質GDP(百万米ドル)	-	-
6. 名目GDP(百万米ドル)	26,758 (est)	28,567 (proj)
7. GDP成長率 (%)	6.0	4.6 (proj)
8. 一人当たりGNI(米ドル)	1,358*1 (2012)	1,358(2012)*1
9. インフレ率 (%)	7.9	14.3(Oct)
10. 消費者物価指数(2009年=100)	141.51	164.65(Oct)
11. 貿易収支(百万米ドル)	145.19	-178.37(Sep)*2
12. 対日貿易収支(百万米ドル)	-64.65*4	-1.71(Sep)*3
13. 輸出(総額,百万米ドル)*5	9,696.20	496.97(Sep)*2
14. 対日輸出(百万米ドル)	36.84*4	3.66(Sep)*3
15. 輸入(総額,百万米ドル)*5	9,551.01	675.34(Sep)*2
16. 対日輸入(百万米ドル)	101.49*4	5.37(sep)*3
17. 経常収支(百万米ドル)	-1,250 (2013年)	-
18. 対外直接投資(百万米ドル)	181 (2013年)	-
19. 対内直接投資(百万米ドル)	1,811 (2013年)	-
20. 金・外貨準備高(百万米ドル)	3,100 (2014年12月末)	3,600 (2015年9月末)
21. 対外債務残高(百万米ドル)	4,700 (2014年12月末)	6,300 (2015年9月末)
22. 為替レート(対米ドル)	6.15ZMW*5	12.02ZMW(Oct)*4
23. 主要政策金利(現行,年利%)	11.56	12.50 (Jan)

※()内の年月は、その年あるいは月の確定値/予測値。 ※小数点第3位以下四捨五入

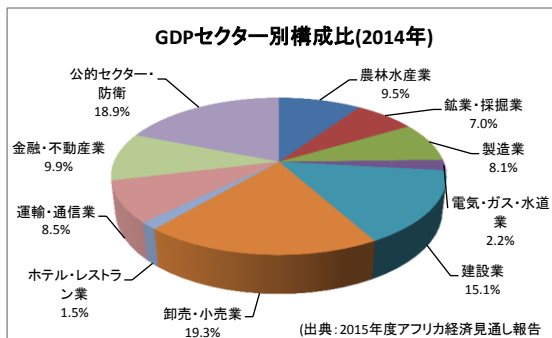
*1 購買力平価(PPP)による一人当たりGNI
*2 1USD=10.20ZMW(2015年9月のザンビア中央銀行為替相場)を用いて換算
*3 1USD=123円(2015年9月の日銀基準外国為替相場)を用いて換算
*2' <2014年2月>
*/3 主要輸出品目:銅/硫酸/メイズ(種子除く)/金
主要貿易相手国(輸出):スイス 54.8%, 中国 9.1%, コンゴ(民) 7.7%, 南アフリカ 6.8%, ジンバブエ 5.5%, その他 16.2%
主要輸入品目:軽油/機械類/硫化ナトリウム/内燃機関用燃料/石油
主要貿易相手国(輸入):南アフリカ 30.1%, コンゴ(民) 12.4%, モーリシャス 9.0%, 中国 7.8%, クウェート 6.0%, その他 34.7%
*4 1USD=106円(2014年(平均値)の日銀基準外国為替相場)を用いて換算
*5 2013年1月1日から通貨クワチャのデノミネーションが実施され、1,000 ZMK(旧通貨) = 1 ZMW(新通貨)へと通貨単位が変更となった。
<出典>
1.-2., 6.-7.: Country Report 2015 (EIU), The World Factbook (CIA), Ministry of Finance in Zambia/3, Zambia Labour Force Survey Report, 2012 (CSO&Ministry of Labour and Social Security)/4., Census 2010 /8., UNDP Human Development Report/9.-11., 13., 15., Monthly Bulletin (CSO), Ministry of Finance in Zambia/12., 14., 16.: 日本国財務省貿易統計/17.: The World Factbook (CIA)/18.-19.: UNCTAD/20., 21.: Ministry of Finance in Zambia/22.-23.: Bank of Zambia

<ザンビアの税制度～鉱業関連～>

(出典:ザンビア歳入庁, ザンビア採掘産業透明性イニシアティブ(ZEITI))

- 法人税(Corporate/Company Tax): 35%。
ルサカ証券取引所に上場している企業は30%。
- 付加価値税(VAT): 16%。
- 採掘権料(Mineral Royalty):
坑内掘りに6%、露天掘りに9%。
- 関税及び消費税(Customs & Excise Duty):
関税は商品(コモディティ)毎により、0-25%と異なる。鉱業の資本設備に関しては免税(ゼロ関税)。鉱石のまま輸出する場合には15%課税される。
- 源泉徴収税(Withholding Tax): 15%。

※鉱業権を有する者は、採掘や鉱業関連の活動に必要な全ての機材に係る関税、消費税、及びVATを免除される。



主要な経済ニュース(10月)

1. “ザンビア政府、ザンビア中国ムルングシ繊維社を買収”(Times, 1日)

ザンビア政府は、ザンビア中国ムルングシ繊維社を買収した。この買収は、投資家による同社復興の失敗を受けたもの。

2. “ZESCO、電力料金値上げを提案”(Daily Mail, 2日)

ザンビア電力公社(ZESCO)は、商業向け及び社会・産業向け電力料金を50%超値上げする旨提案した。なお、1か月あたりの消費電力が500キロワット時(kWh)以下の世帯については、1kWhあたりの電気料金は現在の0.15クワチャのままとなる。

3. “南アのビジネスミッション、投資を模索すべくザンビアへ”(Daily Mail, 6日)

35名の南アフリカビジネスミッションが、ザンビア・南ア間の貿易投資を強化すべく、ザンビアを訪問している。南ア貿易産業省に連れられた同ミッションは、今月8日までザンビアに滞在する。

4. “530億クワチャの予算発表”(Daily Mail, 10日)

9日、チクワンダ財務大臣は、531.4億クワチャの2016年予算案を明らかにした。同予算では、「スマートな経済」のための基盤作りには焦点があてられている。

5. “ザンビア、アフリカ内の主要経済国に”(Daily Mail, Times, 14日)

『国際競争カレポート2015-2016』において、ザンビアは、観光業を主な順位上昇の要因として、アフリカ第7位にランクインした。また、世界全体でのザンビアの順位は第96位。トップ3の内訳は、スイス(第1位)、シンガポール(第2位)、米国(第3位)となっている。

6. “公務員給与、引き上げ”(Times, 15日)

14日、チヨベ・ザンビア公務員組合(CSAWUZ)及びムトンガ内閣府次官(行政サービス管理部門)は、公務員給与引き上げに関する同意書に署名した。給与引き上げ率は、給与額のランクによって9%から29%となり、同引き上げは、2016年1月から12月まで適用される。

7. “IMF「ザンビアは債務問題に陥る」”(Times, 15日)

ラスムセンIMFザンビア代表は、昨今の公的債務の増加は心配の種であり、ザンビアの債務リスクが高まっている旨警告した。同代表は、(2016年予算演説上の)財政赤字GDP比3.8%への削減というザンビア政府の目標は野心的であり、新たな歳入確保のための措置などの、財政赤字削減に向けた計画には、多くの疑問がある旨発言した。

8. “JTI Leaf Zambia, 2015年生産減を記録”(Post, 22日)

ローチJTI Leaf Zambiaゼネラルマネージャーは、エルニーニョ現象の影響によって、葉たばこのサイズ及び生産が悪化している旨発言した。

9. “インフレ率、7.7%から14.3%に上昇”(Times, Daily Mail, Post, 30日)

10月のインフレ率は14.3%を記録(なお、9月のインフレ率は7.7%)した。カルンビ・ザンビア中央統計局(CSO)局長は、10月のブラックファスト・ミーリーミール(25kg/袋)の価格が前月比2.76クワチャ増の69.16クワチャに、同様に、10月のローラー・ミーリーミール(25kg/袋)の価格が前月比2.99クワチャ増の56.46クワチャに上昇した旨発言した。